

平成20年12月  
袋井市議会定例会  
一般質問通告内容

袋井市議会

# 一般質問通告議員

1 2 月 8 日 (月)

質問順序				ページ
1 番	寺井紗知子	議 員	.....	1
2 番	戸塚文彦	議 員	.....	2
3 番	佐藤省二	議 員	.....	3
4 番	芝田禮二	議 員	.....	4
5 番	高橋美博	議 員	.....	5
6 番	伊豫田貞雄	議 員	.....	6
7 番	浅田二郎	議 員	.....	7

1 2 月 9 日 (火)

質問順序		ページ
8番	広岡宥樹 議員	8
9番	杉井征夫 議員	9
10番	久野松義 議員	10
11番	寺井雄二 議員	12
12番	高木清隆 議員	13
13番	竹原和義 議員	14
14番	山本貴史 議員	16

1 2 月 1 0 日 (水)

質問順序		ページ
15番	戸塚和 議員	17
16番	廣岡英一 議員	18
17番	大場正昭 議員	19

質問順序	1	議席番号	2 1	質問者	寺井紗知子
主 題	要 旨			答弁者	
1 まちの健康	(1) 景気後退による影響 ア 平成21年度予算編成方針 イ 市民生活への影響 (ア) 現時点での把握 (イ) 相談・支援体制			市長	
2 体の健康	(1) 袋井市民病院 ア 現病院の今後のあり方について イ 新病院開院までの4年間の経営について			市長	
3 外国籍の市民との共生	(1) 外国人児童生徒の支援体制 ア 外国人児童生徒の初期支援教室の設置について			教育長	
	イ 外国人児童の放課後支援 (2) 共生に向けた教育環境整備 ア 学校任せにしないシステムづくり			市長	
4 地域公共交通	(1) 自主運行バスについて ア 見直しの基本的な考え方 イ 地域公共交通活性化総合事業に応募する考えは。 ウ デマンド型乗り合いタクシー導入について			市長	

質問順序	2	議席番号	1 2	質問者	戸塚文彦
主 題	要 旨				答弁者
1 農業	(1) 農業政策 ア 地域農業の再生について				市 長
2 医療	(1) 特定健診 ア 特定健診について （ア）本市の健診の受診率、改善率などの数値目標 （イ）受診状況 （ウ）受診率を上げる取り組み等、課題とその方策は何か。				市 長
3 教育	(1) 学校教育 ア 外国語活動について				教 育 長
4 地域振興	(1) 交通問題 ア 掛川市の西部循環バスの J R 愛野駅乗り入れについて				市 長

質問順序	3	議席番号	24	質問者	佐藤省二
主 題	要 旨				答弁者
1 市政運営	<p>(1) 医療政策について</p> <p>ア 新病院に向けてのネットワーク化</p> <p>(ア) 両病院の連携</p> <p>(イ) 周辺病院・薬局との連携</p> <p>イ 現市民病院の将来構想について</p> <p>(ア) 外来診療</p> <p>(イ) 療養期医療</p> <p>(ウ) 開業医のテナント方式</p> <p>(エ) 検診センターの設置</p> <p>ウ 救急の対応</p> <p>(ア) 北部地域の救急対策</p> <p>(2) 農業振興政策</p> <p>ア 耕作放棄地の分析と耕作放棄地所有者の実態調査について</p> <p>イ 市民農業講座や市民農業大学講座を開設してはどうか。</p> <p>(3) 大日ほたるの里公園整備事業</p> <p>ア 今年度の工事の状況について</p> <p>イ 公園内にて、ほたるの繁殖ができないか。</p> <p>(4) 大日ほたるの保護・育成</p> <p>ア 地域連携で小・中学生も参加して繁殖してはどうか。</p> <p>イ 市の観光事業として支援してはどうか。</p> <p>(5) 宇刈一色地区南西地域の開発</p> <p>ア 企業進出への対応について</p> <p>イ 企業のテストコースがあり、周辺への進出の可能性について</p> <p>ウ 春岡多目的運動広場の整備計画と敷地の管理について</p> <p>(6) 道路整備</p> <p>ア 山梨中央通り線、袋井駅森線整備の促進</p>				市長

質問順序	4	議席番号	7	質問者	芝田 禮二
主 題	要 旨				答弁者
1 社会、経済問題	(1) 国内景気について ア 世界同時不況という中で国内の景気動向、金融危機に対する見解 イ 市内企業の現状と雇用の安定化と失業者に対する取り組みについて ウ 「緊急経済対策室」的なものを設置し、中小企業緊急経済対策を打ち出す考えは。 エ 法人市民税の減収による本市への影響と対策について				市長
2 合併問題	(1) 森町との合併について ア 森町長の(仮称)第二東名の開通後の合併発言に対する考えと森町との合併の基本的考えについて イ 県の合併推進構想の組み合わせの提示後の県からの具体的な指示、動きについて ウ 仮に2012年度以降とすれば、新合併特例法の対象外になるため、両市が被るデメリットについて エ 市の人口規模による権限の違いや行政サービス格差についての考えについて (2) 新市のシンボルについて ア 本市のシンボル花、木、鳥制定の時期と方法について				市長
3 病院問題	(1) 市民病院の利活用について ア 新病院統合後の現病院の方向性について イ 医師、看護師等のスタッフの確保について ウ 現病院の建物について(解体、リニューアル) エ (仮称)総合健康センターの具体的方向性について				市長

質問順序	5	議席番号	10	質問者	高橋美博
主 題	要 旨				答弁者
1 道路問題	(1) 道路特定財源一般化の対応について ア 一般財源化による市の道路事業の見直しはあるか。 イ 次年度の道路関係予算はどの程度見込んでいるか。 (2) 道路橋梁アセットマネジメントについて ア 点検はどのように実施され、そのデータはどのように蓄積されているか。 イ 維持管理予算の今後の見通しはどうか。 ウ 本格改修の判断とその予算化はどうか。 エ アセットマネジメントシステム導入の考えはないか。 オ 橋梁診断実施の計画はあるか。				市長
2 健康保険	(1) 特定健診について ア 受診率と特定保健指導の実績はどうか。 イ 健診費1,500円の自己負担を無料にできないか。 (2) 後期高齢者医療保険について ア これまでの住民健診と比べ、健診受診者の数はどうか。 イ 健診費500円を無料にできないか。				市長
3 多文化共生	(1) 多文化共生推進プランについて ア 多文化共生推進プランの策定はどうか。 (2) 多文化共生センター設置について ア 居住外国人の交流拠点となる多文化共生センターの設置はどうか。 イ 日本語教育支援と内なる国際化への取り組みはどうか。				市長
4 子育て支援	(1) 子育て相談員設置について ア 設置に向けて取り組む考えはないか。				市長

質問順序	6	議席番号	25	質問者	伊豫田貞雄
主 題	要 旨				答弁者
1 行政問題	<p>(1) 債権対策について  ア 市税等収納対策本部による滞納整理推進月間の成果は。  (ア) 市税、介護保険料等  (イ) 水道、給食、保育料、病院は。  イ 今後の計画は。訪問、電話等。</p> <p>(2) 市民サービスについて  ア 新年度に向け、職員の配置について  (ア) 本年度職員異動率28.5%が市民サービスにつながったか。  (イ) 職員の士気について</p> <p>(3) 自主運行バスについて  ア 自主運行バスの見直しについて  (ア) 現自主運行バスの利用状況と見直しのスケジュールについて  (イ) 高齢者福祉タクシーの考えについて</p> <p>(4) 補助金について  ア 各種団体への補助金について  (ア) 検討をしたことはあるか。  (イ) 見直しへの考えはあるか。</p> <p>(5) 児童教育について  ア 保育所新設の構想について</p>				市長

質問順序	7	議席番号	9	質問者	浅田二郎
主 題	要 旨				答弁者
1 行政運営	(1) 「合併してよかったと思えるまちづくり」について ア 合併し、新しい袋井市の初代市長としての評価は。 イ 旧浅羽町の約6割の方が、「合併して悪くなった」と感じられていることについて (ア) 多くの方がそう感じられていることをどう思われますか。 (イ) その要因をどう推測されますか。 (ウ) そのことにどう対策されますか。 ウ さらに負担を課せることについて エ 合併協議での都市計画税の調整方針の再確認について				市長
2 保健行政	(1) インフルエンザ予防接種の助成について ア 予防接種の助成を幼児などに拡大することについて イ 一部の高齢者が助成を受けられない状況の改善について				市長
3 入札問題	(1) 入札制度改善について ア 最近の改善のねらいと評価について (ア) 総合評価方式について (イ) 電子入札制度について イ 落札率の高いことについて ウ 著しく乏しい競争性について エ 競争性を高める提案について (ア) 原則として制限付き一般競争入札とすることについて (イ) 予定価格の事前公表について				市長

質問順序	8	議席番号	1 1	質問者	広岡宥樹
主 題	要 旨				答弁者
1 文化力向上	(1) 市民会館及び歴史・民俗・郷土資料館の建設 ア 上質な会館を市民的文化の拠点づくりとして建設を。 イ 歴史・民俗・郷土資料館の建設を。 ウ これらについての建設計画を。				市長
2 環境問題	(1) 住宅用太陽光発電システムの普及促進 ア これまで及び2006年度以降の助成・普及実績は。 イ 国の助成復活を機に市の上乗せ助成は。 ウ 県の補助制度を求めることは。 エ 高価固定価格買取りを電力会社に義務づけることの法制化を国に求めることは。 オ 公共施設への導入検討は。 (2) 野焼きの例外条項 ア 個人情報文書等の処理は。 イ 公共のシュレッダーの活用は。				市長
3 雇い止め対策	(1) 失職・住者に対し、「駆け込み寺」役割を。 ア 市民で職・住をあわせ失う者への何らかの対策をとる用意は。				市長

質問順序	9	議席番号	23	質問者	杉井征夫
主 題	要 旨				答弁者
1 定額給付金	(1) 支給について ア 支給についての準備体制と問題点 (2) 支給対象 ア 所得制限を考えているか。 (3) 支給方法 ア 支給は現金か、振込方式か。 (4) 支給時期 ア 支給までに必要な準備期間				市長
2 新学習指導要領	(1) 移行措置 ア 実施に向けた準備・整備について課題はあるか。 イ 先行実施する教科は何か。外国語活動の指導は行っているか。				教育長
3 山科東工業団地	(1) 売却見通し ア 引き合いと売却見通しはあるか。 (2) 事業費 ア 分譲価格と総事業費アップの原因は何か。 (3) 排水対策 ア 調整池は何割トンか。 イ 周辺地域及び下流の対策は大丈夫か。 (4) 道路整備 ア (都)森町袋井インター通り線の整備促進の考え方 イ (都)川井山梨線の延長整備				市長
4 川井西地区整備	(1) 土地利用 ア 土地利用の効果的手法は何か。 (2) 道路整備 ア 道路整備10箇年計画の見直しと地区内への計画導入への考え方 イ 松橋川の右岸の道路整備の考え方				市長

質問順序	10	議席番号	17	質問者	久野松義
主 題	要 旨				答弁者
1 予算編成について	<p>(1) 平成20年度予算</p> <p>ア 2008年の日本の実質経済成長率はマイナスの可能性あり。当市の法人税の予算額確保はできそうですか。</p> <p>イ 財源不足が予測される現在、事務事業を総点検、組織、予算の見直し、節約して、諸事業の再構築するお考えはいかがですか。</p> <p>(2) 平成21年度予算</p> <p>ア 国が地方財政計画を示さない今、総合計画の実施計画をベースに新規事業は何を実施しますか。骨格に何を加えて市民にアピールしますか。</p> <p>イ 経済の景気後退により国の法人税の歳入減等が予想される中、当市の法人税の影響はどうでしょうか。</p> <p>ウ 地方交付税の収入見通しはどのように見えますか。</p>				市長
2 地方自治体財政健全化法の対応について	<p>(1) 四つの指標</p> <p>ア 市の四指標についてどのように感じましたか。</p> <p>イ 市の指標数値が上限の範囲内にあり、これからどのように財政運営をしていくおつもりですか。</p> <p>ウ 数値の裏にある見えない部分を市民にどのように公表、説明されますか。</p> <p>エ 市民との協調・協議に参考にされますか。</p> <p>オ 地方自治体財政健全化法の市の広報のお知らせは、もう少し平易にわかりやすくお願いします。</p>				市長
3 障害者福祉施策について	<p>(1) 重点施策実施計画と共生社会</p> <p>ア 前期計画の支援費制度により、市はどのように変わりましたか。</p> <p>イ 障害者自立支援法が推進され、市はどのようなことができましたか。</p> <p>ウ 各分野、各施策、各項目で市がすべきことでは、どのようにできておりますか。</p>				市長

質問順序	10	議席番号	17	質問者	久野松義
主 題	要 旨				答弁者
3 障害者福祉施策 について	<p>(2) 各種の福祉施設整備支援制度</p> <p>ア 市の各種福祉施設整備の支援方針はどのように成文化されてますかお伺いします。</p> <p>イ 支援基準、補助基準を明確にしてオープンにするお考えはいかがでしょうか。お伺いします。</p> <p>(3) 障害者雇用促進法</p> <p>ア 市内で法定雇用率を超えている事業所を教えてください。</p> <p>イ 法定雇用率を超えていない事業所への遵守指導は国や県への働きかけはどのようにしてますか。</p> <p>ウ 市内の対象者を差し支えない範囲で教えてください。</p> <p>エ 障害者が働ける環境づくりに、どのように働きかけしていただけてますか。今後どのような働きかけをしていくおつもりですか。お伺いいたします。</p>				市長
4 発達障害児童生徒	<p>(1) 特別支援教育教員について</p> <p>ア 特別支援教育が必要な対象者は、何人ですか。学校数は、クラス数は、どうですか。</p> <p>イ 特別支援教育支援員の資格、身分は足りてますか。</p> <p>ウ 臨床心理士の確保、面接は十分ですか。</p> <p>エ 実施している中で、どのような課題が出てますか。</p>				教育長
5 彫刻のあるまちづくり	<p>(1) 彫刻のあるまちづくりについて</p> <p>ア 合併後4年たちます。設置の復活をしませんか。</p>				市長

質問順序	1 1	議席番号	1 6	質問者	寺井雄二
主 題	要 旨			答弁者	
1 地震防災	(1) 緊急地震速報について ア 学校における緊急地震速報を活用した防災体制づくりについて (2) 学校現場における防災対策について ア 教育現場における防災訓練は現状マニュアルどおりでよいか。			教育長	
2 いじめ問題	(1) いじめ対策について ア いじめについて各学校幼稚園では、いじめ問題はないのか。また、その対策は。 イ 学校において命の大切さを教えるために、自動体外式除細動器を使った教育ができないか。			教育長	
3 農業問題	(1) 担い手対策について ア 認定農業者に対して持続可能な農業指導がなされているか。 イ 将来の担い手問題についてどのように育成計画がなされているのか。			市長	
4 道路管理	(1) 歩道管理対策について ア 歩道における雑草対策について			市長	
5 職員管理	(1) 職員のやる気について ア 現業職員の補職について現状のままでよいのか。一般行政職との関係について			市長	

質問順序	1 2	議席番号	8	質問者	高木清隆
主 題	要 旨				答弁者
1 まちづくり	(1) 地域活性化の拠点整備 ア 駅前観光案内所の拡張について (2) 中心市街地活性化基本計画策定について ア 「にぎわい」「活性化」とは、何を持ってみなすのか。 イ 「にぎわい」「活性化」は継続が前提と考えるが。 ウ 地域事情を反映した計画に向けた取り組みが必要と考えるが。				市 長
2 道路整備	(1) 田端掛之上線南進道路について ア 道路整備の将来予測について イ 浅羽支所から袋井浅羽線・田端掛之上線・方丈鷲巣線を結ぶルートについて				市 長
3 農業政策	(1) 地域農業への支援強化に向けて ア 関係窓口の一本化について				市 長
4 中小企業対策	(1) 頑張る中小企業支援制度について ア 新技術や斬新なビジネスモデルで事業展開を図る中小企業に対し、認定制度・支援制度を制定し、支援対策に取り組む考えは。				市 長

質問順序	1 3	議席番号	3	質問者	竹原和義
主 題	要 旨				答弁者
1 「自治事務」	<p>(1) 「法定外公共物の維持管理」について</p> <p>ア 平成17年までに旧袋井市で8,904件、旧浅羽町で5,174件、合計1万4,078件の法定外公共物の譲与を国交省から受けましたが、現在までに何件が民間に売却されたのでしょうか。</p> <p>イ 残りの法定外公共物は適正に「維持・管理」されているのでしょうか。</p> <p>ウ 法定外公共物の雑草や立木の伐採などの予算は計上されているのでしょうか。計上されているとすれば年間、何回の環境整備をされているのでしょうか。</p> <p>エ すべての法定外公共物を把握するとして、誰にもわかる法定外公共物マップの作成の必要性があると思いますがいかがでしょうか。</p> <p>オ 民法第162条（取得時効）の規定に基づき、時効放棄となる法定外公共物は何件でしょうか。</p>				市長
2 「保育環境整備」	<p>(1) 「保育ママ制度」について</p> <p>ア 袋井市幼児教育等施設整備計画はありますが、現在の待機乳幼児数、入所希望乳幼児数は何人でしょうか。特に3歳未満は何人でしょうか。</p> <p>イ 待機乳幼児の中で食物アレルギーを有する乳幼児は確認されているのでしょうか。</p> <p>ウ 「保育ママ制度」の申請がされた場合には、本市では「認可」をされるのでしょうか。</p> <p>エ 「保育ママ制度」のメリットとして、障害児や食物アレルギー乳幼児にとっては、ありがたい制度かと思います。本市として認可の場合、さらなる補助金の増額予定はあるのでしょうか。</p>				市長
3 「飼い犬条例」	<p>(1) 「公園等におけるペットのふん公害」について</p> <p>ア 平成17年4月1日に制定された袋井市飼い犬条例第3条2号「飼い犬に公の場所及び他人の所有地等を荒らし、又はふんその他により汚すような行動をさせないこと」とあります。しかし、汚した場合について、その対応・対策について特段明記されていません。追加条文の必要性があると思うがいかがでしょうか。</p>				市長

質問順序	13	議席番号	3	質問者	竹原和義
主 題	要 旨				答弁者
3 「飼い犬条例」	<p>イ ペットのふんを放置すると「犬回虫」の寄生虫が発生します。環境汚染防止・健康問題として公園等には大きな看板を設置する必要があると思いますがいかがでしょうか。</p> <p>ウ 岩手県の久慈川河川敷に犬専用トイレを設置して、環境の美化と犬ふんの堆肥化を図るとの報道がありました。本市でも公園などでは犬専用トイレ設置の必要性があると思いますがいかがでしょうか。</p>				市長

質問順序	1 4	議席番号	1 3	質問者	山本貴史
主 題	要 旨				答弁者
1 郷土の偉人	(1) 鳥居信平氏の功績について ア 台湾で評価の高まる郷土の偉人、鳥居信平氏の功績をどう考えるか。				市 長
2 景気動向	(1) 市内の状況について ア 企業の倒産件数、失業者数、求人への影響は。 (2) 課題と対策について ア 景気の悪化が長期化する場合、懸念される課題を整理し、それらに備えた対策を検討したらどうか。 イ 特殊な技術を持つ中小零細企業の保護や誘致を考えてはどうか。				市 長
3 防災	(1) NPO法人との協定について ア 12月7日の防災訓練の評価と今後の取り組み				市 長

質問順序	1 5	議席番号	1 4	質問者	戸 塚 和
主 題	要 旨				答弁者
1 農業振興	(1) 農地、地域の活性化 ア 地域の特色を生かした農業の活性化と支援 イ 農業委員の活動の強化と存在をPRで。 ウ 地域の担い手育成支援・確保に全力を。 エ 面的集積をして計画的な規模拡大を進めて育成を。 オ 堆肥を有機肥料として利用するために行政の対策・支援は。				市 長

質問順序	16	議席番号	4	質問者	廣岡英一
主 題	要 旨				答弁者
1 市政	(1) 市政運営の基本軸 ア 財源とまちづくりについて イ 市長表明の大型事業と健康文化都市について (ア) JR袋井駅舎の改築 (イ) 小笠山山ろく開発 (ウ) 国本地域の開発 ウ 市民の声とまちづくりについて エ 市政運営の価値観について				市長
2 協働	(1) 官民協働まちづくり ア 市民主体のまちづくりの実現とは。 イ 市長が描く「官民協働まちづくり」の姿とは。 (2) 官民協働モデル事業の提案 ア どまん中ふくろいまちづくり イ ウオーキングメッカ構想とウオーキングコース ウ グリーンウェーブの管理と海岸環境の形成				市長

質問順序	17	議席番号	19	質問者	大場正昭
主 題	要 旨				答弁者
1 市税の動向	<p>(1) 市税等の収納対策</p> <p>ア 市税等の徴収率低下に伴う我が市の取り組み状況はどうか。全庁挙げて行ったと聞くが、その成果と現状は。</p> <p>イ 今後の収納対策の課題とその方向性は。</p> <p>(2) 税収入（個人市民税、法人市民税）の見込み</p> <p>ア 今年度の見込みと来年度予算編成に与える影響は。世界的金融危機などを受け、今後の財政運営の見通しはどうか。</p>				市長
2 市街地形成	<p>(1) 地籍調査事業計画策定</p> <p>ア 一筆ごとの土地について行う地籍調査事業の意義と内容はどうか。また、今日までの進捗状況は。</p> <p>イ 地籍調査を進めていく中での土地の権利関係など、問題点、課題は何か。</p> <p>ウ 「市の総合計画」等を踏まえた中で新規調査地区の事業計画などの策定について、今後の予定と市内全域での調査完了はいつ頃になるのか。</p> <p>エ 公共事業等、さまざまな事業に対応するため、基礎資料となる地籍調査事業について、さらに進めるため、国・県の補助率を考慮した上で、新年度予算を増額する考えはどうか。また、今後の展開は。</p>				市長
3 生活排水処理	<p>(1) 特定集団推進地域処理浄化槽設置事業</p> <p>ア 公共下水道全体計画区域外に進められている特定集団推進地域浄化槽設置事業の内容と意義は。また、今年度の推進状況はどうか。</p> <p>イ 当事業を進めて行く中で、地域の方々からの要望、意見はどのようなものがあるか。これまでの問題点と課題はどうか。</p> <p>ウ 総合的かつ計画的に整備を推進していく上で、公共下水道料金と合併処理浄化槽での清掃料金とのバランスはどうか。今後、それら料金体系で均衡を図っていく考えは。負担公平性の点からはどうか。</p> <p>エ 新年度、さらに普及を進めていく考えはどうか。良好な水環境を次世代に継承していくために、生活排水処理を効果的に進めていくことが大切かと考えるが、今後の取り組みは。</p>				市長

質問順序	17	議席番号	19	質問者	大場正昭
主 題	要 旨				答弁者
4 学校教育	<p>(1) 30人学級の実現</p> <p>ア 今日までの少人数学級の取り組みとその効果はどうか。それら教育方針の考えは。</p> <p>イ 先進的な他市での取り組み状況を踏まえ、我が市での導入の考えは。</p> <p>ウ 子供たちや家庭を取り巻く環境は、日々変化している。例えば、生徒の希望する進路実現に向けて、きめ細かい指導が必要となる中学3年生に30人学級を導入する考えはどうか。現在と比較して、学級数、人件費や施設改修費はどのくらい必要となるのか。</p>				教育長
5 公共交通	<p>(1) 天竜浜名湖鉄道経営支援事業</p> <p>ア 当鉄道の経営状況と我が市の支援の状況は。また、会社としての新たな経営支援策はどうか。</p> <p>イ DMV（デュアル・モード・ビークル）の導入など明るい話題についてはどうか。</p> <p>ウ 袋井市内への「新駅」設置の可能性はどうか。まず、設置をし、地域の活性化を図る考えは。三川地区西山地域の土地利用との連携は。</p>				市長
6 市民の声から	<p>(1) 健康づくりのさらなる充実</p> <p>ア 「健康チャレンジ!!すまいる運動」のその後において予防・健康運動の活動を発展させるため、公民館単位に看護師、保健師を配置してほしい。市民のさらなる健康的な生活習慣の定着を目指すことから配置が効果的と考えるがどうか。</p> <p>(2) 橋梁拡幅</p> <p>ア 敷地川にかかる友永橋について朝晩の小・中学生の通学路となっていることから、安全性を考え拡幅をお願いしたい。橋梁拡幅・拡張の考えはどうか。</p>				市長